

戸開走行保護装置
定期検査及び定期点検の項目・事項・方法・判定基準
 大臣認定番号 **ENNNUN-2582 UCMP 型式 DBNVM-1B 型**
ENNNUN-2583 DBNVM-2B 型
ENNNUN-2584 DBNVM-3A 型

発行：令和 6 年 3 月 15 日 Ver. 1

検査項目		検査事項	検査方法	判定基準
(1)	巻上機	全体	型式	目視により確認する。 大臣認定を受けた型式と同一でないこと。 型式 20229AAA (ENNNUN-2582) 20229AAB (ENNNUN-2583) 20229AAC (ENNNUN-2584)
		制動面・油 排出場所	油の流出状況	ドレインキャップを外して目視確認する。 フェルトを目視により確認する。
	ブレーキ	制動力の状況	無負荷のかごを制御盤の銘板に記載された指定速度で上昇させ、中間階到達時に電源を遮断して片側のブレーキでかごを減速停止させ、かご停止距離及びかごの減速距離を測定する。もう一方のブレーキも同様に測定する。前回の定期検査、又は点検時からの変化量を確認する。	今回の停止距離に前回からの増加量を加えた値が制御盤の銘板に記載された停止距離の規定値を超えていること。 前回からの停止距離の変化量が停止距離の規定値の 15%を超えていること。 今回のブレーキ制動時のかごの減速距離が制御盤の銘板に記載された減速距離の規定値を超えていること。
				パッドの厚さの状況
			パッドの厚さをピアノ線と目視で測定および確認する。 ENNNUN-2584	パッドの厚さが 4.5mm 未満（溝深さが 0mm 以上でない）であること。 パッドの厚さが前回 5.5mm 以上（1.0mm のピアノ線が入る）で今回は 5.0mm 未満（0.5mm のピアノ線が入らない）であること。
		ブレーキパッドの動作感知装置	作動の状況	ブレーキ開放時の接点信号動作を確認する。
	寿命	稼働回数を確認する。	起動回数が 150 万回を超えていること。	
(3)	特定距離感知装置	作動の状況	動作位置を測定する。	着床位置から±60mm±15mm を超えたとき動作しないこと。
(4)	安全制御プログラム	型式	論理プログラム（動作異常判定プログラムを含む）が搭載されたプリント基板等に記載されたプログラム型式を確認する。	大臣認定品と異なること。 型式 JAA31414LAA
(5)	かご戸スイッチ	作動の状況	かご戸を開いた後、徐々に戸を閉め作動の位置を測定する。	全閉位置から 25mm を超える位置で動作すること。
(6)	乗場戸スイッチ	作動の状況	乗場戸を開いた後、徐々に戸を閉め作動の位置を測定する。	全閉位置から 25mm を超える位置で動作すること。
(7)	エプロン（つま先保護板）	外観及び取り付けの状況	目視及び触手により確認する。	過度の変形、破損、腐食があること。 取り付けが堅固でないこと。
		長さの状況	かご敷居からエプロン下端までの鉛直距離を測定する。	600mm 未満であること。
上記(1)～(7)の検査結果で「要是正」又は「要重点点検」及び別記第一号 1(14)・3(3)・4(11)の検査結果で「要是正」又は「要重点点検」の判定がある場合は、別記第一号 2(9)「戸開走行保護装置」の検査結果を「要是正」又は「要重点点検」と判定する。				